



議会だより

Vol.115

～田子小学校統合式典～



統合により新たな歴史へ

令和5年4月6日、統合式典が行われました。



目次

1. 小中学校卒業式 P2～ P3
2. 定例会のあらまし／審議結果 P4
3. 一般質問／施政方針に対する質問 P5～ P11
4. 予算特別委員会 P12～ P13
5. 議員活動 P14～ P15
6. 一部事務組合 P16

でございます

また絶対会おうね！



田子中学校



これまでの感謝の気持ちを込めて、ありがとうございます・・・



上郷小学校



祝

ご卒業 おめでとう



思い出を胸にかみしめて・・・



P2～P3

定例会／審議結果



清水頭小学校



卒業証書授与式

P4

一般質問／施政方針への質問



田子小学校

これからの多くの出会いを期待して!!

P5～P11

予算特別委員会

3月中旬、町内の小中学校で卒業式が行われました。3月11日田子中学校では30名の生徒が学び舎を巣立ちました。希望に満ち溢れた生徒たちの姿はとも頼もしく感じられました。3月17日は町内の小学校で総勢34名の児童が卒業を迎えました。上郷小学校、清水頭小学校では最後の卒業式となり、両校の伝統と誇りを胸に刻み、思い出の詰まった学び舎を旅立ちました。



P12～P13

議員活動

P14～P15

**令和5年田子町議会
第1回定例会
あらまし**

令和5年第1回定例会が3月3日(金)から3月10日(金)までの8日間の会期で開催されました。3月3日には諸般の報告、議案の上程・説明がされました。3月6日の一般質問には5名の議員が登壇し多岐にわたり活発な議論がかわされました。同日、施政方針に対する質問は1名の議員が登壇しました。3月8日には議案の審議、議案の付託がされました。同日、予算特別委員会が設置され、令和5年度一般会計と特別会計予算について認定すべきものと決しました。3月10日には、議案の審議、議員派遣の件、各常任委員会に係る所管事務調査の承認、令和5年度の議会議員旅行命令を議長に一任の承認が行われました。同日、追加日程として議案1件が上程され、内容は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金財産処分に係る交付金返還となり、小学校2校に設置したエアコンの残存価値額を国へ返還するもので、承認となりました。

議案番号	上程議案の件名と主な内容	議決結果
議案第1号	令和5年度田子町一般会計予算について	原案可決 (賛8・否0)
議案第2号	令和5年度田子町国民健康保険事業勘定特別会計予算について	原案可決 (賛8・否0)
議案第3号	令和5年度田子町後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決 (賛8・否0)
議案第4号	令和5年度田子町介護保険事業勘定特別会計予算について	原案可決 (賛8・否0)
議案第5号	令和5年度田子町国民健康保険町立田子診療所及び介護老人保健施設事業特別会計予算について	原案可決 (賛8・否0)
議案第6号	令和5年度田子町水道事業特別会計予算について	原案可決 (賛8・否0)
議案第7号	田子町タプコピアプラザ及び田子町ケーブルテレビジョンに係る指定管理者の指定について	原案可決 (賛8・否0)
議案第8号	田子町学童保育施設に係る指定管理者の指定について	原案可決 (賛8・否0)
議案第9号	田子町集会施設等に係る指定管理者の指定について	原案可決 (賛8・否0)
議案第10号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	原案可決 (賛8・否0)
議案第11号	田子町特別職の職員の給料等に関する条例の一部改正について	原案可決 (賛8・否0)
議案第12号	職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決 (賛8・否0)
議案第13号	田子町個人情報の保護に関する条例の制定について	原案可決 (賛8・否0)
議案第14号	田子町情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について	原案可決 (賛8・否0)
議案第15号	田子町教職員住宅使用料条例の一部改正について	原案可決 (賛8・否0)
議案第16号	田子町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決 (賛8・否0)
議案第17号	田子町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決 (賛8・否0)
議案第18号	田子町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決 (賛8・否0)
議案第19号	田子町国民健康保険条例の一部改正について	原案可決 (賛8・否0)
議案第20号	田子町道路占用料等徴収条例の一部改正について	原案可決 (賛8・否0)
議案第21号	田子町固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案可決 (賛8・否0)
議案第22号	田子町教育委員会委員の任命について	原案可決 (賛8・否0)
議案第23号	青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び青森県市町村総合事務組合の規約の変更について	原案可決 (賛8・否0)
議案第24号	町道路線の変更について	原案可決 (賛8・否0)
議案第25号	令和4年度田子町一般会計補正予算(第9号)について	原案可決 (賛8・否0)
議案第26号	令和4年度田子町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第4号)について	原案可決 (賛8・否0)
議案第27号	令和4年度田子町介護保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)について	原案可決 (賛8・否0)
議案第28号	令和4年度田子町国民健康保険町立田子診療所及び介護老人保健施設事業特別会計補正予算(第4号)について	原案可決 (賛8・否0)
議案第29号	令和4年度田子町水道事業特別会計補正予算(第2号)について	原案可決 (賛8・否0)
議案第30号	令和4年度田子町一般会計補正予算(第10号)について	原案可決 (賛7・否0)

※議長は採決には加わりません。

一般質問

3月定例会では3月6日に一般質問が行われ、
5人の議員が町政について質問をしました。
内容は、質問した議員が要約し広報委員会が調整したものです。
TCVでは録画放送を行っていますので、ぜひご覧ください。

○欠端議員・・・P 6

- ・川岸の樹木について
- ・田子町、三戸畜産農協、北里大学三者協定について
- ・少子化（人口減少）について

○宮村議員・・・P 7

- ・子育て支援について

○宇藤議員・・・P 8

- ・町内自治会団体への支援体制について

○尾形議員・・・P 9

- ・観光と観光施設について
- ・直売施設の在り方について

○山崎議員・・・P 10

- ・教育について
- ・保健、医療、福祉について
- ・生活環境について

一般質問って？

一般質問は、町政全般にわたり疑問点を問いただし、町の様々な仕事について報告・説明を求め、町政のチェックを行う大事な議員活動の場です。

一般質問は、町政全般にわたり疑問点を問いただし、町の様々な仕事について報告・説明を求め、町政のチェックを行う大事な議員活動の場です。



欠端 則夫 議員

支障木処理と

畜産事業計画

川岸の樹木について

質 川岸の樹木等の所有・管理はどこの管轄なのか。

答 河川を管理している国・県・市町村となり、町で管理している河川に生えている樹木等については町の所有であり、管理は建設課となる。

質 そういった木を切って処分して貰えないのか。



川を越えてくるケースも見られる

答 町では河川の維持管理のため、樹木等の伐採に要する予算を確保し、要望がある箇所については随時実施している。町が管理する河川における支障木等の伐採及び利用については、申し込みをすれば町内に住所を有する住民や自治会等が伐採し利用できる事になっている。青森県管理の河川についても同様の制度を行っており、窓口として町建設課でも受け付けておりますのでご相談ください。

田子町・三戸畜産農協・北里大学の三者協定について

質 今年度は新型コロナ等により思うように事業を組めなかったと聞か、新年度の事業のスケジュールと予算は。

答 12項目の計画をし、令和5年度はこの中から特に重要かつ緊急な二つの実証事業と畜産力レツジの実施を計画している。①受精卵による受胎率向上、高付加価

値の子牛生産の実施と検証。(内容) 市場性の高い系統の雌牛を借り受け付加価値の高い精液を購入して受精卵作成、移植、分娩、出荷。②情報通信技術を活用した省力化に向けた実証と検証。(内容) 北里大学が関わって開発した「分娩前後の行動をカメラで検知するシステム」を導入し分娩前後の省力化の検証を行い他社が開発した発情を検知するシステムも導入して発情時期の見逃しによる損失の分析と検証。③畜産力レツジ(内容) 飼養衛生管理や受精卵技術情報通信技術の現状などの基礎的な勉強。全体の予算額は負担金と補助金合計額で、530万円。内訳、畜産力レツジ開催に41万円、受精卵事業に101万円、情報通信技術事業に388万円の予定。

少子化(人口減少)対策について

質 前回、前々回も質問しておりますが、最近やっと国・東京都・八戸市等も対策を考えて来ている。当町でももっと大胆な政策を行う気はないか。

答 国では出産や子育てを応援するため、令和4年度中に妊娠

及び出産された方を対象に5万円または10万円を年度内に交付する。町が実施している子育て事業少子化対策の内、主なものとしては18歳まで医療費全額助成、幼児の副食費3分の1助成、2歳児以下の保育料3分の1助成、結婚祝い金、小中高生への入学祝い金、高校生への就学継続支援給付金、町外通勤者への通勤助成、町外からの移住者向けの家賃助成、縁結び及び、同窓会事業住宅リフォーム助成等がある。

質 人口動向は。

答 町の令和2年度末の住民基本台帳人口は5220人、3年度末は5084人となっており、国立社会保障人口問題研究所の推計による人口と比較した場合、令和2年度では243人の増、3年度では217人の増、と町の人口が推計値を上回っている。

質 仕事づくりを行い、結婚から始まる子育て支援の充実をしていただきたいがどうか。

答 検討します。



宮村 尚哉 議員

子育て世代から 選ばれる町へ

学校給食無償化！
持続可能な支援を

質 コロナ禍や様々な要因による価格高騰など、生活実態を鑑みたくえで、学校給食を無償にできないか。

答 子ども家庭庁や文部科学省が行う子育て支援の方向性を注視しながら、精査・検討し適切に対処して行きたい。

質 無償化できる方向で検討していると考えてよろしいでしょうか。

答 国の動向や方向性に注視しながら、議会の皆さんと一緒に調査していかなければならぬと考えている。



多くの方が関わり作られている

質 インパクトがある政策よりも、無償化などの持続可能な政策が必要だと考えている。近隣町村の状況はどうかわかりますか。

答 三八地域では、4つの市町村で無償化を実施しています。

質 無償化による支援により少しでも希望を持って子育て

ができ、出生率が上がると考えているが、支援にかかる財源確保により当町の財政状況が厳しくなるわけではないと思います。が、どうでしょうか。

答 給食費が子育て支援の軸かといえそうですが、大学卒業までの長いスパンで考えた時に、どこに厚く支援するかが大事だと思う。田子高校の閉校に伴い町外に通学する家庭への支援など、様々な議論が必要だと思っている。国でも義務教育への支援を厚くする方向に行っておりますので、給食費無償化へ向かっていくと考えています。

先を見据えているからこそ、
保育料軽減支援を

質 保育料軽減の条件を、一律世帯に基準を設定し同施設に同時に在籍していなくても2人目は半額、3人目は無償とすることはできないか伺いたい。

答 町としては、2人目・3人目以降の保育料の計算方法

を国の基準と同等合わせておりますが、町独自の保育料3分の1軽減事業などを採り入れ、子育てにかかる負担軽減を図っております。今後につきましては、国や県が展開する新たな事業を確認した上で、町としてどのような形の子育て支援が適切かを検討し、住民サービスの向上に努めてまいります。

質 町長の方針にもありました「子育てに優しい町」として、子育て世代から選ばれる町へなるように様々な支援策を考えていただけませんか。

答 検討します。



若い世代から選ばなければならない、その先の展開も考えることはできない



宇藤 大介 議員

多角的な加配を

町内自治会団体への支援体制について

質 地域住民の高齢化、人口流出、会員の不参加等で継続が困難となっている自治会への支援策は。

答 「協働のまちづくり活動支援事業」の活用への推奨や、自治会の負担軽減に向け、自治会連合会から意見要望を聴取し、地域の継続的な活動を支援してまいりたい。

質 自治会連合会コミュニティ研修会において、どういった要望が出され、今後の自治会運営へどのような展望を持っているのか。

答 「行政からの配布物を減らししてもらいたい」、「役員の手不足」、「行事への参加者が少ない」、「転入者の自治会未加入」、「運営経費助成の拡充」

等々、多くの要望・課題等が述べられ、自治会に潜在・顕在する諸問題を承った。地域の実情に沿った改善策の検討・協議を進め、負担軽減を図り、持続可能な地域づくりに向け取り組みを強化してまいりたい。

質 多くの自治会では神社・仏閣を擁しているが、その運営、維持管理、改修・修繕にも苦慮している。課題解消に向けた協議・検討の俎上に載せていただきたいと考えるが。

答 行政の性質上、宗派や信心に干渉することは困難であるが、自治会の収支バランスの見直しの推奨や、ストックヤード等からの収益流用、自治会との話し合いの強化を含め、提案・要望に積極的に応えてまいります。



全園的にも人手不足は大きな問題となり、移住・定住にも深く関わってくる



自治会単位での維持管理にも限界が



尾形 憲男 議員

コロナ後を見据えた 取り組みを

観光と観光施設について

質 主要3施設（創遊村、ロジカウベル、みろく館）の近年の投資額は1億9426万2千円です。今後の投資必要額、運営上必要経費（人件費含む）、経営計画を提示し、損益分岐点を示せ。

答 現在概算費用を算定したものが無い。

運営上必要経費は、創遊村は年間580万円の指定管理料で管理委託。ロジカウベルは年間240万円の指定管理料で管理委託。みろく館は水道光熱費で641万3千円、プラス人件費。今後、物価高騰分は指定管理と協議し対応する。

これらの3施設は、観光振興の重要な役割を担う施設。観光振興計画の成案を作成し、交流人口・関係人口・応援人口の増大に向けて検討。



観光案内の拠点として

直売施設の在り方について

質 道の駅構想の現在地。タッコ・ファーマーズ・マーケットの経営状況、今後の展望。今後必要な措置、町内類似施設との関係性、直売施設の位置づけ、期待する効果。

答 道の駅構想の施設建設は凍結。しかし、道の駅構想に掲げる計画は継続して取組む。産直施設は地域振興施設として位置づける。

タッコ・ファーマーズ・マーケットの1月末現在の収入額は3416万9千円で計画比79.0%、支出額は3128万8千円で計画比72.3%、会員は現在79名、1人当たりの平均販売売上は36万円。528万5千円で販売業務に係る職員1名を一般財団法人田子町にんにく国際交流協会に業務委託。町会計年度任用職員2名が経理業務等運営サポート。今年度予算額72

0万9千円の人的支援を行っている。

タッコ・ファーマーズ・マーケットは将来的な町内産直施設の本格化や集約化を目指したものに。田子町直売所連絡会議を新たに設立し、協議検討を進めていく。

生産・加工・流通・販売の体制づくりを行う活動拠点と位置づける。



これからの展開がポイントとなる



山崎 美代志 議員

子育てしやすい 環境づくりを

教育について

質 町立小学校統合による校舎等の活用方法は。

答 上郷・清水頭両地区の地域にとって持続可能な活用の方を協議検討を進める。

質 町立小中学校の給食費の無償化は。

答 こども家庭庁や文部科学省が行う子育て支援の方向性を注視しながら、適切に対処したい。

保健・医療・福祉について

質 医療・福祉施設等物価高騰対策における当町の事業所等への町独自の支援策は。

答 町単独での支援は、今後の物価高騰の状況や国、県の動向を注視しながら対応する。



閉校により田子小へ統合

質 町内全戸配布による医療職・介護職員の募集状況は。

答 これまで看護師6名を採用。依然として人員不足であるため今後とも医療従事者の確保に努める。

生活環境について

質 冬期間の除排雪と流雪溝等の整備計画は。

答 現状では整備できる集落・地区は見当たらないことから流雪溝・融雪溝の整備計画はない。

質 現在、流雪溝が整備されている集落の現状及び小型除雪機の集落への貸与状況は。

答 流雪溝の整備状況は7地区・集落が整備済み。小型除雪機の集落への貸与状況は9自治体へ貸与済み。



都市集中型となり地方での人員確保は容易ではない



山崎 美代志 議員

施政方針に対する質問について

施政方針とは、町長が町政の基本方針や政策について明らかにするものです。

住みよいまちづくり を目指して

田子町の産業の活性化は

質 農業経営の安定と地域農業の発展に向けた支援は。

答 町の農業振興の方針を策定した「田子町農業振興計画書」を令和3年3月に策定し、本計画書では「魅力ある田子育ちの農業を目指す」ことを大きな方針に掲げ、この方針を実現することが、農業経営の安定と地域農業の発展につながるものと考えている。

質 町独自の新規就農者確保支援対策として就農定着に必要な資金的な支援は。

答 国では、平成24年度から新規就農者の定着を目指して

資金的な支援事業を開始したが、年々採択条件や予算の変更などが毎年のように行われ、当町でも相談件数に応じた採択ができなかったことから、令和5年度から町単独事業として「新規就農者定着支援事業」を創設した。

質 たつこにんにくの生産拡大に向けた支援策など「田子町の農業の将来」についての具

答 になんにく作付け面積確保対策事業とCA冷蔵庫使用料の上乗せ補助により、物価高騰にも関わらず、昨年度並みの栽培面積を確保することができた。新たに「たつこにんにく産地力強化戦略」を策定し、更なる振興を図っていく。今後はになんにくに代わる作物などの研究にも取り組んでいく。

田子町の展望は

質 田子町の人口減少が加速するなか町税や国からの地方交付税の減少が予想されるが、より住みよいまちづくりを目指して「田子町の将来」をどう描いているのか。

答 町税を増やす大きな柱として、産業を活性化し、長期的・安定的な基盤を作ることが必要だと考えている。安心して働く場があることで、自律ある地域づくりを目指していく。



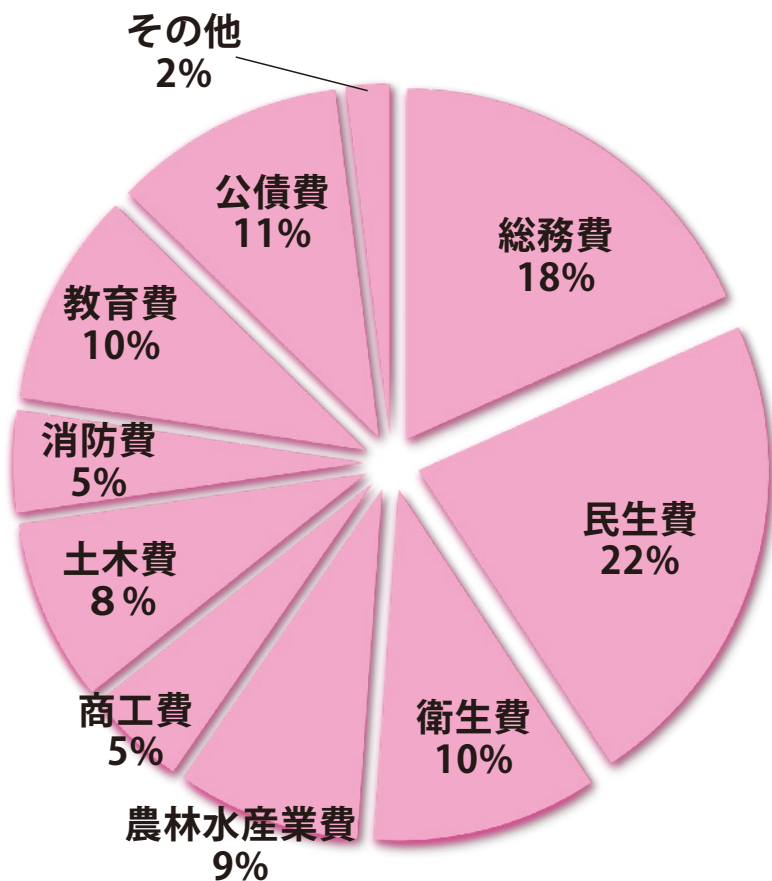
選ばれる町、“田子町”となるためには様々な施策を展開し、若い世代が増えることを期待したい

5年度当初予算を認定

一般会計 歳出

総額：49億9600万円
(前年比/103.9%)

項目	令和5年度		
	予算額(千円)	構成比	前年比
総務費	914,397	18.3%	96.1%
民生費	1,120,358	22.4%	104.9%
衛生費	519,793	10.4%	101.8%
農林水産業費	423,688	8.5%	103.0%
商工費	233,246	4.7%	99.0%
土木費	421,334	8.4%	118.4%
消防費	234,015	4.7%	131.2%
教育費	495,333	9.9%	110.5%
公債費	533,821	10.7%	104.5%
その他	100,015	2.0%	71.8%
合計	4,996,000	100.0%	103.9%



主な歳出 (抜粋)

せせらぎの郷改修



予算額：5880万円

消防ポンプ車購入



予算額：3500万円

※ポンプ車写真：他自治体導入事例

令和5年度予算特別委員会

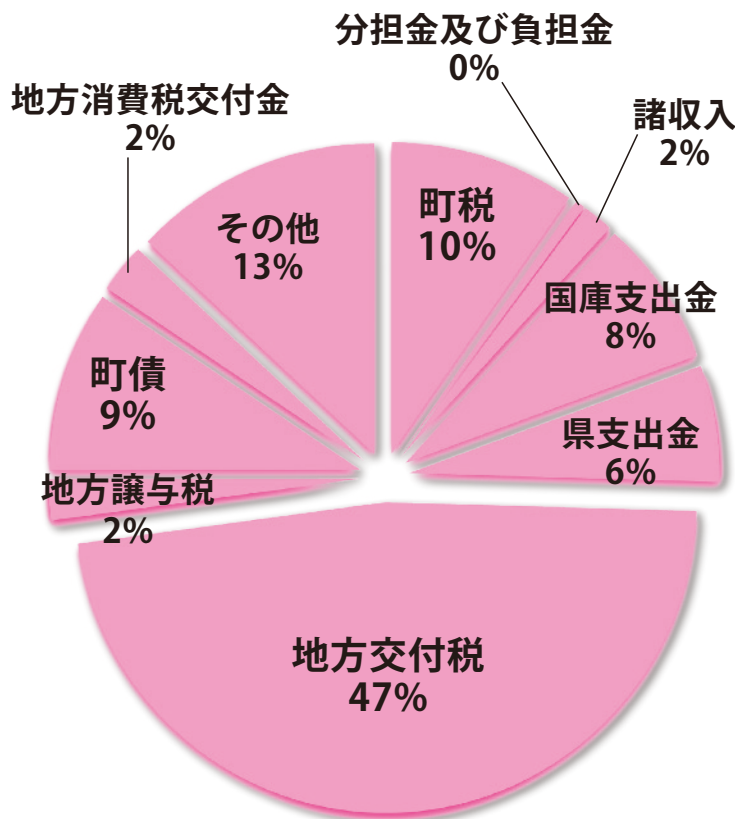
令和

一般会計 歳入

総額：49億9600万円
(前年比 /103.9%)

令和5年度当初予算について、予算特別委員会を設置し3月8日から10日までの日程で審査しました。委員長に宮村尚哉議員が、副委員長に欠端則夫議員が選出され、厳正な審査が行われました。

財源	項目	令和5年度		
		予算額(千円)	構成比	前年比
自主	町税	482,375	9.7%	103.1%
	分担金及び負担金	25,648	0.5%	94.5%
	諸収入	80,095	1.6%	102.2%
依存	国庫支出金	380,431	7.6%	93.2%
	県支出金	303,454	6.1%	100.5%
	地方交付税	2,368,000	47.4%	97.0%
	地方譲与税	105,453	2.1%	96.1%
	町債	471,700	9.4%	111.7%
	地方消費税交付金	128,398	2.6%	107.2%
	その他	650,446	13.0%	150.0%
合計	4,996,000	100.0%	103.9%	



自主財源	588,118	13.5%	102.6%
依存財源	3,757,436	86.5%	98.8%

特別会計

企業会計 (水道事業)

収益的収入及び支出

歳入：1億6646万円
歳出：1億6370万円

資本的収入及び支出

歳入：1億6444万円
歳出：2億4560万円

特別会計

国民健康保険事業

歳入：8億1770万円
歳出：8億1770万円

介護保険事業

歳入：9億7330万円
歳出：9億7330万円

後期高齢者医療

歳入：8420万円
歳出：8420万円

診療所及び老健施設

歳入：4億3260万円
歳出：4億3260万円

世紀越えトンネル国会議員・国土交通省要望活動 令和5年1月17日、18日



秋田、青森、近隣市町村と共に早期着工へ向けて確実に歩みを進める

秋田県鹿角市と青森県田子町を結ぶ「世紀越えトンネル」早期着工に向けて秋田、青森両県選出国會議員と国土交通副大臣石井浩郎氏へ要望活動をしてきました。「世紀越えトンネル」は、様々な交流が期待され、日本海側と太平洋側の横軸のパイプラインとしての役割も大きく、このプロジェクトに関わってきた方々の思いをしっかりと受け継ぎ、近隣市町村とともに、取り組んでいきたいと思えます。

(澤口 勝)



津島淳衆議院議員



滝沢求参議院議員



総務・文教常任委員会 島田市視察 令和5年1月25日～27日



子育て世代が求めることを実現する行動力が必要となる



静岡県島田市へ、子ども館、廃校利用について視察を行いました。島田市では「こどもの居場所を整備し、子ども・保護者・家族と多世代が集まることで中心市街地に新たな賑わいを創出する」を目的とし、老朽化した児童センターに代わり中心市街地交流拠点施設を建設する際、児童館機能のある施設を新たに設置することとなった。廃校利用についてはプロポーザル方式により提案者を選定し、民間企業によりグランピング施設を運営している。どちらも地域コミュニティの活性化や地域振興に繋がる事を目標とし住民とともに考え、進めていた。

(宮村 尚哉)

議会運営委員会（議会広報編集委員会）

【構成委員】 宮村尚哉委員長 宇藤大介副委員長 尾形憲男委員
欠端則夫委員 北田騰委員

協議

○実施日 2月21日
3月3日開会の令和5年第1回定例会の議事日程について。

議会広報編集委員会

○実施日 12月27日

議会だより第114号の内容確認、誤字・脱字・レイアウトについて校正を行い、令和5年1月26日に議会だよりを発行しました。

○実施日 2月21日

議会だより115号の構成、スケジュールについて協議し、担当者を割り振り、順次業務を行いました。

総務・文教常任委員会

【構成委員】 欠端則夫委員長 宮村尚哉副委員長 椛本義見委員
山崎美代志委員 澤口勝委員

○実施日 2月7日

教育課

教職員住宅使用料条例の一部改正や教育委員会委員の再任及び英語指導助手の着任、また小学校統合後の上郷小学校清水頭小学校の校舎や敷地等の活用方法について地域懇談会を開催する旨説明があった。

総務課

令和5年度当初予算と3月補正予算の概要、田子町タプコピアンプラザ及び田子町ケーブルテレビジョンに係る指定管理者の指定、また消防団第6分団のポンプ車購入や条例改正案について説明があった。

政策推進課

令和5年度八戸圏域連携中枢都市圏に関する追加予定事業のほか、負担金事業や振興基金充当事業についてそれぞれ説明があった。

住民課

小学校統合後のコミュニティバスの運行について経路の見直し、また地域安全に係る活動状況と交通死亡事故ゼロ9年を達成し、県知事表彰を受賞したとの説明があった。

税務課

固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴う再任や、3月補正予算で市町村民税における所得割等について増額補正するとの説明があった。

産業・民生常任委員会

【構成委員】 宇藤大介委員長 尾形憲男副委員長 蹴揚清人委員
北田騰委員 澤口勝委員

○実施日 2月8日

診療所・老健施設

医師の体制は県から1名を派遣、2名体制を維持し専門医による診療科目は、整形外科、小児科、泌尿器科、皮膚科の支援をいただくとの説明があった。

地域包括支援課

新型コロナウイルスワクチン接種状況と、季節性インフルエンザワクチンの接種状況について説明があった。

住民課

国の新設事業として出産子育て応援交付金事業を創設し、対象者に対して支援を行うとの説明があった。

建設課

今年度の町道に係る工事進捗状況報告では、ほとんどの工事が完成済みであり、残された工事についても順調に進んでいるとの説明があった。

産業振興課

農業後継者対策について、令和5年度より町単独事業として「新規就農者定着支援事業」を創設し、さらなる新規就農希望者の確保と定着を図ると説明があった。

商工振興課

「家族のきずな便」及び商工振興課取り扱い分の産業支援給付金の実績報告について説明があった。

産業振興課

農業委員及び農地利用最適化推進員の任期が7月であることから、公募に向けて計画を進めているとの説明があった。

一部事務組合とは？

複数の市町村等の地方公共団体がその事務の一部を共同処理することを目的として設置された団体です。組合議会の議員は各市町村の議会議員や各市町村の長が務めることとされ、組合ごとに定数が決まっています。

三戸地区環境整備事務組合



三戸町、田子町、南部町をもって組織され、ゴミ処理場、し尿処理場、葬祭場の運営などに関する事務を共同で処理する一部事務組合。

※愛玩動物（ペット）の火葬施設が4月からご利用になれます。
問：三戸地区環境整備事務組合事務局
☎23-0567

八戸広域市町村圏事務組合

八戸市、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町をもって組織され、八戸地域市町村圏計画に基づく事業、消防、介護保険、ゴミやし尿の処理などに関する事務を共同で処理する一部事務組合。



田子高原広域事務組合



田子町、三戸町、五戸町、南部町、新郷村をもって組織され、田子高原地区牧野の設置、管理、運営に関する事務を共同で処理する一部事務組合。

つばやき

早い春の訪れが今年の作柄にどのように影響を与えるのか気になります。3年間猛威を振るってきた新型コロナウイルスが終息を迎えつつあり、日常に戻り町民の皆様には地域活動を活発に行っていたいただきたいと思っています。さて、先般開催された3月議会は、任期最後の議会となり一般質問の在り方に課題が残りましたが、町民の皆様方の生活・活動に直結する令和5年度田子町予算が充分な審議を経て可決されました。「ひとが輝きま

ちが輝く活力と笑顔があふれるまち」の実現に向けたまちづくりのため、適正かつ着実な予算の執行を望むものです。
(北田 騰)

発行・編集責任者

議長 澤口 勝

議会広報編集委員会

(115号)

委員長

宮村 尚哉

副委員長

宇藤 大介

委員

尾形 憲男

執筆協力

北田 則夫

山崎美代志

山崎美代志